

公認心理師試験 卒業証明書・科目履修証明における読み替え科目確認書【学部科目】

白百合女子大学 学部卒業者  
【区分E】 【区分F】 用

記入例

[公認心理師法施行規則附則第3条に規定する科目]

氏名 (※在学時の氏名)	(姓) シラユリ 白百合	(名) ハナコ 花子	生年月日
学部・専攻	<input checked="" type="checkbox"/> 文学部 児童文化学科 発達心理学専攻 <input type="checkbox"/> 人間総合学部 発達心理学科		19XX年 XX月 XX日生
入学年月	20XX年 4月	卒業年月	20XX年 3月

	大学における必要な科目	対応する開講科目名・履修年度
I	1 心理学概論	(例) 心理学概論 [ 20XX 年度]
	2 臨床心理学概論	
	3 心理学研究法	(例) 心理学実験観察演習II [ 20XX 年度]
	4 心理学統計法	(例) 心理統計学II [ 20XX 年度]
	5 心理学実験	[ 年度]
	上記Iの5科目のうち、履修した科目数	3科目 左記Iの5科目のうち、3科目以上を履修すること。
II	6 知覚・認知心理学	(例) 認知心理学 [ 20XX 年度]
	7 学習・言語心理学	[ 年度]
	8 感情・人格心理学	(例) 人格心理学 [ 20XX 年度]
	9 神経・生理心理学	[ 年度]
	10 社会・集団・家族心理学	(例) 社会心理学 [ 20XX 年度]
	11 発達心理学	(例) 発達心理学概論A [ 20XX 年度]
	12 障害者・障害児心理学	[ 年度]
	上記IIの7科目のうち、履修した科目数	4科目 左記IIの7科目のうち、4科目以上を履修すること。
III	13 心理的アセスメント	(例) 心理検査法A [ 20XX 年度]
	14 心理学的支援法	(例) 発達教育相談A [ 20XX 年度]
	15 心理演習	[ 年度]
	16 心理実習	[ 年度]
	上記IIIの4科目のうち、履修した科目数	2科目 左記IIIの4科目のうち、2科目以上履修すること。ただし、16については、施設の分野及び時間数を問わない。
IV	17 健康・医療心理学 (※)	[ 年度]
	18 福祉心理学	(例) 社会福祉 [ 20XX 年度]
	19 教育・学校心理学	(例) 発達心理学演習B [ 20XX 年度]
	20 司法・犯罪心理学	[ 年度]
	21 産業・組織心理学	[ 年度]
	上記IVの5科目のうち、履修した科目数	2科目 左記IVの5科目のうち、2科目以上を履修する。 ※17をVとして履修した場合は、18から21までのうち2科目以上履修すること。
V	17 健康・医療心理学 (※)	[ 年度]
	22 人体の構造と機能及び疾病	[ 年度]
	23 精神疾患とその治療	(例) 臨床心理学 [ 20XX 年度]
	上記Vの3科目のうち、履修した科目数	1科目 左記Vの3科目のうち、1科目以上を履修すること。 ※17をVとして履修した場合は、IVの※を参照

(注) 1 一つの必要な科目に対応しているとした開講科目を、他の必要な科目に対応する科目として記入することはできません。また、一つの必要な科目に対応する科目が複数ある場合は、いずれか一つのみ記入すること。  
2 本様式について返却は行なわないため必要に応じて控えをとること。